飯能西中だより

天覧山　4月号

飯能市立飯能西中学校
学　校　だ　よ　り
令和３年度　第1-1号
令和３年４月８日発行

<校訓>　誠・和・進　　<学校教育目標>　自立　共生

<目指す学校像>　心のよりどころとなる世界に誇れる学校

着任のご挨拶

校長　中村　公一

暖かな日差しの中で桜が満開を迎え、新生活に向けた期待が膨らむ季節となりました。皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。このたび、４月１日をもちまして、本校の校長を拝命いたしました中村公一でございます。前任であった山﨑敏雄校長の後を引き継ぎ、日高市立高根中学校より転任してまいりました。微力ながら本校の学校経営に精励する所存でございますので、今後とも一層のご理解とご支援をくださいますよう心よりお願い申し上げます。

前任校の高根中学校には２年にわたって勤務しましたが、それ以前は日高市立武蔵台小学校、日高市教育委員会、日高市立武蔵台中学校、バハレーン日本人学校、坂戸市、大井町、新座市などでもお世話になってまいりました。この間、社会の情勢はめまぐるしく変わり、経済格差や少子高齢化などの問題が顕著になり、そのしわ寄せが児童生徒にも及び始めています。その上、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、学校教育においては社会の変化に対応した新しい取り組みが始まりつつあります。これまで本校で培われてきたよさを大切にしながらも、変化に柔軟に対応しながら、生徒たちを確かな未来へ送り出せる学校となるよう努めてまいりたいと思います。

入学式の式辞から

本日、飯能西中学校の第５０回目の入学式を挙行いたしました。今年度新たに男子５３名、女子５０名、合計１０３名の生徒を新一年生としてお迎えしました。式辞の中で私から新入生の皆さんに対してお話ししたことを引用して、私の願いを皆さんにもお伝えしたいと思います。

中学生は大人になるための準備期間として重要な時期にあります。ここでいう大人になるというのは、ただ単に体つきが大きくなり年齢が上がるということではありません。「自分のことを自分で考え、自分のために、人のために何をすべきかがわかり、自分から行動出来る人になる」ことをいいます。これから立派な大人になるために、心がけて欲しいこととして次の三つをお話しさせていただきました。これは１年生だけでなく２・３年生にも心がけていただきたいと思います。

一つ目は「主体的に行動する」ことです。何をするのにおいても、まず、自分で考え、何をするべきなのかを自分で判断することが大切です。中学校では学習する教科が増えるだけでなく内容も専門的になります。勉強や部活動などへの不安も、自ら学習する姿勢や、自分で考えて判断する主体性があれば、やがてその不安は期待へと変わって行きます。自ら進んで学習する姿勢、自ら進んで行動する姿勢を大切にしてほしいと思います。

二つ目は「知恵を出し合う」ことです。中学校で学習や生活の範囲が広がると、一人の力や考え方では解決できないことが出てきます。けれどもみんなで知恵を出し合えば、それまでは思いもよらなかったような新しい解決方法がみつかるかもしれません。そのためには普段からお互いを認め、知恵を出し合える関係を育てる必要があります。挨拶や礼儀、思いやりや感謝の心などは、すべてよりよい人間関係を築くことにつながっていきます。みんなで知恵を出し合えるように、自分から進んでよりよい人間関係を築いていく姿勢を大切にしてほしいと思います。

他の人より一歩先を歩くからといって
他の人より優れているとは限らない。
他の人より一歩後を歩くからといって
他の人より劣っているとは限らない。
自分の目標を定めて歩き出したのだから
自分の一歩をしっかりと信じて進もう。
その決意が最後まで歩く力を生む。
「自分の一歩」（宮澤章二）から

三つ目は「常に深く考える」ことです。最近よく人工知能のことが話題になりますが、コンピュータは深く考えることが苦手です。ですから私たちはコンピュータには出来ないような、深く考えるという習慣を大切にしなければいけません。世の中には解決方法が一つとは限らないことが沢山あります。もしかすると自分が出した解決方法は良い方法ではないのかもしれません。そんなとき、なぜそうなったのか、どうすればいいのか、頭と心を使ってよく考えるということを大切にしてほしいと思います。

埼玉県出身の詩人・作詞家として有名で、３００校以上の校歌を作詞した宮澤章二さんが書いた「自分の一歩」という詩の中には、表面のコラム欄に紹介したような一節があります。自分自身がこうしようと決めたのなら、いちいち目先のことにとらわれて、思い上がったり、自信をなくしたりするのではなく、目の前にある困難を地道に乗り越えて行くことが大切なのです。生徒の皆さんには目標を決め、為すべきことをし、努力している自分を信じて行動して行ってほしいと思います。

今年度も、大切なお子様の成長を全職員で応援してまいります。保護者・地域の皆様におかれましても、飯能西中学校の教育活動に対し、ご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

これからよろしくおねがいします　　　　生徒の皆さんへ

今年、新たに他校から転任された先生方とともに、皆さんとの出会いを大切にしていきたいものです。ですから人と人とが出会い最初に交わすコミュニケーションである挨拶をしっかり行いましょう。出会ったらまず挨拶です。同じ人に何度「おはよう」と言ってもいいではないですか。「さっき挨拶したから」と黙って視線をそらせて通り過ぎるよりはよっぽどいいと思うのです。そんなに親しくない人とでも「もう○回目だね」などと、お互い気を遣わず笑い合える雰囲気を持った学校でありたいと思います。そんな学校をまずは挨拶から一緒につくっていきましょう。

令和３年度の人事異動による職員の転出入

転出職員

山﨑　敏雄　校長　定年退職　飯能第一中学校へ
池上　正一　教諭　定年退職　加治中学校へ
嶋﨑　正樹　教諭　川越市立城南中学校へ
本橋　洋　教諭　入間市立金子中学校へ
利根川健二　教諭　原市場中学校へ
松本　陽子　教諭　飯能第一小学校へ
藤巻　隆　教諭　任期満了
須田　栄一　用務員　加治中学校へ
斉藤　健　初任者指導員　任期満了
石原　廣人　スクールカウンセラー　任期満了

転入職員

中村　公一　校長　日高市立高根中学校から
有田　純　教諭　川越市立霞ヶ関中学校から
小松﨑和平　教諭　新採用
大島　一平　教諭　新採用
髙橋　秀久　教諭　飯能市立名栗中学校から
芦田　珠美　教諭　飯能市立名栗中学校から
杉本　勝美　用務員　飯能市立美杉台小学校から
青柳　義久　初任者指導員　飯能市立飯能第一小学校から
山口　玲子　スクールカウンセラー　飯能市立美杉台小学校から

○新年度の人事異動に伴い、山﨑校長先生を始めとして、これまで本校を支えてくださっていた多くの先生方が転出されました。あらためてそのご労苦に感謝申し上げるとともに、新転地でのご活躍をお祈り申し上げます。

また、新たに９名の先生をお迎えいたしました。
新メンバーで引き続き頑張って参りたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

○　４月の主な行事予定　○

８日（木）第５０回入学式、１学期始業式
　　　　　１年生保護者会
９日（金）給食開始、自転車点検
１２日（月）生徒会オリエンテーション
　　　　　１・２年発育測定
１３日（火）３年発育測定
１５日（木）２年生保護者会、眼科検診
１６日（金）３年生保護者会、歯科検診
２１日（水）避難訓練
２３日（金）ＰＴＡ総会
３０日（金）部活動保護者会